

第2回 日本海側拠点港の形成に関する検討委員会
議事概要

日時：平成23年2月3日（木）17：30～19：30

場所：中央合同庁舎3号館 8階国際会議室

- 冒頭、日本海側の範囲及び検討の対象とする港湾について議論し、北は稚内港から南は長崎港までの、離島を除く重要港湾以上の港湾26港（別添参照）を対象港湾と決定した。
- 続いて、提案の募集にあたって必要となる、選定基準や日本海側港湾のあるべき姿について、それぞれ素案を示し、議論を行った。
- 各委員からは、以下のようなご意見があった。
 - ・目標年次の設定にあたっては、対岸諸国の長期ビジョンや国家戦略との関係など整理した方が良い。
 - ・提案の募集にあたっては、「拠点港」の定義をより明確にした方が良い。
 - ・国が選定を行う理由・意義について整理した方が良い。
- 最後に、今後の委員会の進め方について議論を行い、3月乃至は4月頃に提案を募集することとし、夏頃、委員会としての結論を得ることを目標とする旨確認した。
- 次回（第3回）は、平成23年3月3日（木）17時30分から開催することとし、今回の議論を受け、港湾管理者からの提案募集に向け、あるべき姿、提案募集の手順、選定基準等のとりまとめを行う予定。

以上